

- 問1 日本企業の進出が激増した新興工業国における、1999年から2021年にかけての輸出構成の変化について述べた説明として、正しいものはどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 安価な労働力を背景とした軽工業が衰退し、現在は原油や天然ガスといったエネルギー資源の輸出割合が最も高くなっている。 | 2. 以前は盛んだった機械類の製造が衰退し、現在は農作物の輸出に特化したモノカルチャー経済へと逆戻りしている。 | 3. 原油を中心とした資源輸出型の構造から、機械類が輸出額の46.3%を占めるような工業製品中心の構造へと変化した。 | 4. 先進国からの技術提供を拒んだ結果、工業化が停滞し、輸出の主力は依然として1990年代と変わらない構成を維持している。 |
|--|---|--|---|
- 問2 中国では1970年代から人口爆発を抑制するために「一人っ子政策」が実施されましたが、その後の統計において出生率が長期的に下降し続け、現在は非常に低い水準となっています。この状況が中国の将来に及ぼす、最も深刻な社会的問題として適切なものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|------------------|-------------|---------------|
| 1. 少子高齢化による労働力不足 | 2. 死亡率の上昇による人口急減 | 3. 平均寿命の短縮化 | 4. 都市人口の過剰な集中 |
|------------------|------------------|-------------|---------------|
- 問3 1985年から2015年にかけての世界の自動車生産台数の推移をまとめた統計において、日本と韓国の生産状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日本は年間約1000万台前後の高い水準を維持し続け、韓国は1980年代以降の急速な経済発展により約450万台まで生産台数を伸ばした。 | 2. 日本は1980年代から生産台数が右肩下がりに減少し、2015年には韓国の生産台数が日本を逆転した。 | 3. アジア諸国の自動車生産は1980年代をピークに一斉に減少に転じており、日本も韓国も当時の半分以下の水準まで衰退した。 | 4. 韓国は1980年代から生産台数が停滞しているが、日本は北米市場への輸出激増により2015年に3000万台を突破した。 |
|---|--|---|---|
- 問4 東南アジアのカンボジアに位置するトンレサップ湖では、乾期の終わりにあたる4月末には湖の面積が約3,000平方km、水深が1m未満となりますが、10月初旬には面積が約18,000平方km、水深が8m以上にまで劇的に拡大します。このような湖の規模の変化をもたらす気象的要因と河川の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が増えるため。 | 2. 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹く偏西風の影響で、熱帯低気圧が連続して発生し雨をもたらすため。 | 3. 赤道付近で一年中一定の方向に吹く貿易風の影響で、年間を通じて安定した降水量が確保されるため。 | 4. 冬に大陸から吹き込む乾燥した季節風の影響で、周辺の山岳地帯から大量の融雪水が流れ込むため。 |
|---|---|---|--|
- 問5 東南アジアのベトナムでは、近年多くの日本企業が工場を建設するなど、急速に経済が発展しています。日本やタイなどの周辺諸国と比較した際、多くの製造業がベトナムを新たな拠点として選んでいる主な理由として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 国内の市場規模が急速に縮小しており、余った製品を保管する拠点が必要なため | 2. 原材料となる天然資源が豊富で、エネルギー供給のすべてを国内で自給できるため | 3. 熟練した労働者が豊富で、世界最先端の高度な技術開発が容易なため | 4. 周辺諸国に比べて労働者の平均賃金が安く、生産コストを抑えられるため |
|---|--|------------------------------------|--------------------------------------|
- 問6 西アジアのある国について、1970年から2015年にかけての統計を確認すると、1人あたりの国内総生産が上昇傾向にあり、乳幼児死亡率は約10%から約1%へと急激に低下しています。現在も人口増加が続く中で最新技術を用いた高度な医療の提供が進んでいるこの国はどこですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|---------|----------|
| 1. サウジアラビア | 2. ナイジェリア | 3. エジプト | 4. ベネズエラ |
|------------|-----------|---------|----------|
- 問7 インドの産業について、2018年の工業出荷額の統計に基づいた特徴を述べた文として、正しいものはどれですか。周辺のパキスタンやスリランカでは繊維工業や食料品工業の割合が比較的高いことと比較して考えてください。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. インドは工業出荷額においてスリランカに劣るものの、機械工業の割合だけは周辺国より高い。 | 2. インドでは食料品工業が工業出荷額の過半数を占めており、重化学工業の育成は遅れている。 | 3. インドの工業出荷額は周辺諸国と同水準であるが、繊維工業の割合が最も高い点が特徴である。 | 4. インドは周辺諸国に比べて工業出荷額が極めて大きく、石油製品や機械などの重化学工業が発展している。 |
|--|---|--|---|
- 問8 主に仏教を信仰しているタイの人々の日常生活で見られる行動として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| 1. 朝の託鉢の際に、僧侶へ食料や日用品を寄付（布施）する。 | 2. 日々の生活の中でキリスト教の聖書を読むことを大切にする。 | 3. 聖なる川とされるガンジス川に入って沐浴を行う。 | 4. 聖地メッカのある方向に向かって、1日に5回お祈りをする。 |
|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
- 問9 中国の人口構成に関する統計において、1950年から2014年にかけて年少人口の割合が約半分以上に減少した一方で、老年人口の割合が約2倍に増加している傾向が見られます。このような状態を表す用語と、それに関連して中国で見直された政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. 過疎化 — 西部大開発の実施 | 2. 所得格差 — 経済特区の設置 | 3. 人口爆発 — 一人っ子政策の導入 | 4. 少子高齢化 — 一人っ子政策の見直し |
|-------------------|-------------------|---------------------|-----------------------|
- 問10 2010年時点の推計において、鉄鋼生産量の上位を占める日本、韓国、中国の東アジア諸国では、同量の鉄鋼を生産するために必要なエネルギー量が、世界平均を100とした場合にいずれも100を下回る数値（日本85、韓国88、中国99）となっています。このような状況から読み取れる、東アジアの鉄鋼業の共通した特徴として最も適切なものはどれですか。 (2018年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 高度な製造プロセスや省エネ技術の導入により、世界平均よりも効率的な鉄鋼生産を行っている。 | 2. 鉄鉱石や石炭などの原材料をすべて自国でまかなっているため、輸送に関わるエネルギーが省かれている。 | 3. エネルギー源の大部分を自国内の再生可能エネルギーでまかなうことで、化石燃料の使用を抑えている。 | 4. 生産量が非常に多いため、1トンあたりのエネルギー消費量が世界平均よりも増大している。 |
|---|---|--|---|
- 問11 南アジアに位置するネパールの社会的な特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、ネパールの人口は約3054.8万人であり、多くの民族が暮らしています。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 1. 国民の大多数が仏教を信仰している。 | 2. 国民の約8割がヒンドゥー教を信仰している。 | 3. イスラム教徒が人口の約8割を占めている。 | 4. キリスト教が最も広く信仰されている。 |
|----------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------------|
- 問12 アジア東部に位置し、アメリカ合衆国やブラジルとともに世界有数の広大な国土を持つ国はどこか。この国は2012年時点で世界第4位の面積を有している。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|----------|--------|------------|
| 1. 中国 | 2. ロシア連邦 | 3. インド | 4. オーストラリア |
|-------|----------|--------|------------|